

明石市立文化博物館の管理運営状況報告(2024年度)

施設所管課	市民生活局文化・スポーツ室歴史文化財担当
-------	----------------------

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 小学館集英社プロダクション・鹿島建物共同事業体
- (2) 指定期間 2016年4月1日～2025年3月31日
- (3) 管理体制 館長(企画事業課責任者兼任)1人、副館長(学芸員兼任)1人
事務局長(総務課責任者兼任)1人、設備管理係長1人
学芸員1人、学芸員補1人、職員4人 合計10人
(施設限定社員3人、契約5人、パート2人) (2024年4月1日現在)

2 評価項目

(1) 顧客満足度

① アンケート調査の結果

〈来館者アンケート4月～翌3月実施〉 展覧会毎の観覧者対象

特別展 2024年度 展示・イベント の満足度	春季特別展 エルマーのぼうけん	夏季特別展 迷路遊びからお城イラストへ -香川元太郎の作品世界-
回答数	530	1,505
満足	416 (78.5%)	1,162 (77.2%)
やや満足	83 (15.7%)	222 (14.8%)
普通	25 (4.7%)	106 (7.0%)
やや不満	3 (0.6%)	3 (0.2%)
不満	2 (0.4%)	2 (0.1%)
無回答	1 (0.1%)	10 (0.7%)

特別展 2023年度 展示・イベント の満足度	春季特別展 写真家が捉えた昭和のこども	夏季特別展 安野光雅美術館コレクション 安野先生のふしぎな学校
回答数	390	213
満足	273 (70.0%)	171 (80.3%)
やや満足	60 (15.4%)	23 (10.8%)
普通	38 (9.7%)	14 (6.6%)
やや不満	0 (0%)	0 (0%)
不満	2 (0.5%)	0 (0%)
無回答	17 (4.4%)	5 (2.3%)

企画展 2024 年度 展示・イベ ントの満 足度	東二見横河 家の功績-大 坂の陣から 近代建築ま で-	明石藩の世 界Ⅻ-藩主忠 国が創った 『源氏物語』 遺跡と俳諧 文学-	発掘された 明石の歴史 展-明石の寺 院跡-	明石の布団 太鼓Ⅱ-彫刻 と刺繍に見 る匠の技-	郷土作家シ リーズ 村 上翔雲展	くらしのう つりかわり 展-多門新八 がえがいた 昔の明石-
回答数	92	85	332	62	86	82
満足	60 (65.2%)	54 (63.5%)	170 (51.2%)	57 (92.0%)	70 (81.4%)	68 (82.9%)
やや満足	17 (18.5%)	23 (27.1%)	90 (27.1%)	3 (4.8%)	9 (10.5%)	10 (12.2%)
普通	9 (9.8%)	4 (4.7%)	62 (18.7%)	2 (3.2%)	6 (7.0%)	4 (4.9%)
やや不満	3 (3.3%)	3 (3.5%)	5 (1.5%)	0 (0%)	1 (1.1%)	0 (0%)
不満	1 (1.0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
無回答	2 (2.2%)	1 (1.2%)	5 (1.5%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

企画展 2023 年度 展示・イベ ントの満足度	柿本人麿と明 石-歌・信仰・ 文化-	明石藩の世界 Ⅺ-明石藩の 懷事情-	発掘された明 石の歴史展- 明石の古窯と やきもの・瓦-	古陶と絵画の 名品-平井コ レクションを 中心に-	くらしのうつ りかわり展- 小学校生活編 -
回答数	136	95	312	61	151
満足	88 (64.8%)	57 (60.0%)	175 (56.1%)	35 (57.4%)	100 (66.2%)
やや満足	32 (23.5%)	22 (23.1%)	89 (28.5%)	17 (27.9%)	33 (21.9%)
普通	12 (8.8%)	13 (13.7%)	46 (14.8%)	9 (14.7%)	15 (9.9%)
やや不満	1 (0.7%)	1 (1.1%)	1 (0.3%)	0 (0%)	2 (1.3%)
不満	0 (0%)	1 (1.1%)	1 (0.3%)	0 (0%)	0 (0%)
無回答	3 (2.2%)	1 (1.1%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (0.7%)

〈貸館利用者アンケート4月～翌3月実施〉貸館利用者対象

2024 年度 回答数 66 件（ギャラリー16 件、大会議室 50 件、内ギャラリー・大会議室同時利用 5 件）

質問項目	満足	どちらとも いえない	不満足	無回答
総合的満足度	54 (81.8%)	1 (1.5%)	0 (0%)	11 (16.7%)

質問項目	非常に良い	良い	普通	良くない	非常に 良くない	未記入
職員の対応	53 (80.3%)	4 (6.1%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	9 (13.6%)

2023 年度 回答数 62 件（ギャラリー21 件、大会議室 41 件、内ギャラリー・大会議室同時利用 3 件）

質問項目	満足	どちらとも いえない	不満足	無回答
総合的満足度	52 (83.9%)	1 (1.6%)	0 (0%)	9 (14.5%)

質問項目	非常に良い	良い	普通	良くない	非常に 良くない	未記入
職員の対応	46 (74.2%)	7 (11.3%)	1 (1.6%)	0 (0%)	0 (0%)	8 (12.9%)

②利用者からの主な苦情とその対応等

- ・大会議室スクリーンが使いづらいとの意見に対応し、スクリーンを更新するとともに、プロジェクターも設定が簡易なものに更新した。
- ・ギャラリー照明への好意的な意見が目についた。（2023 年度に実施した照明 LED 化により、明るさ、色合いが設定可能となった）

(2)事業達成度

①事業・業務の実施状況

運 営 業 務	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日 324 日（特別展：100 日間、企画展：165 日間、その他の日は常設展のみ） ・特別展期間中の開館時間を 18：30 まで延長 ・休館日の月曜日が祝日・休日の場合は開館 ・特別展期間中、通常休館日の月曜日を開館 ・館内燻蒸作業による臨時休館 3 日（7 月 5 日（金）～7 日（日）） ・観覧料無料日の設定：4 日間 7 月 15 日（月・祝）：ひょうごプレミアム芸術デー（ぶんぱくお城フェスタ） 10 月 13 日（日）：明石城まつり（名探偵コナン謎解きチャレンジ） 11 月 14 日（月・祝）：関西文化の日・あかし文化芸術強化月間 2024 （ケアでつながるオープンデー@ぶんぱく） 12 月 8 日（日）：あかし文化芸術強化月間 2024（クリスマスマーケット） ・地域連携事業の一環として明石公園で開催される事業に合わせた観覧料の割引
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的視点による日常管理、清掃及び法令点検等の実施 ・非常発電設備用蓄電池更新 ・直流電源装置用蓄電池更新 ・地階外部倉庫シャッター修繕 ・施設修繕計 30 件実施（ギャラリーシャッター更新、ロビーブラインド撤去等、展示用移動壁作成、男子トイレ照明人感センサー設置、テラス段差解消、駐輪場タイル補修、空調関係修繕（レストラン、屋上チラー他）ほか）
実 施 事 業	<ul style="list-style-type: none"> ・特別展 2 回、企画展 6 回の計 8 展覧会を実施 <p>【特別展】</p> <p>春季特別展「エルマーのぼうけん」 3 月 23 日（土）～5 月 19 日（日）58 日間 観覧者数 24,163 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スペシャル・トーク 74 人参加 ・読み語り 78 人参加 ・ギャラリーツアー＆ワークショップ 42 人参加 ・ワークショップ（3 回開催） 172 人参加 <p>ほか館外事業実施</p> <p>夏季特別展「迷路遊びからお城イラストへー香川元太郎の作品世界ー」 7 月 13 日（土）～9 月 1 日（日）51 日間 観覧者数 7,159 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリーツアー 32 人参加 ・トークショー 101 人参加 ・関連講座 3 回 160 人参加 ・夏休み自由研究のお手伝い 8 日間開催 144 人参加 <p>ほか館外事業実施</p> <p>【企画展】</p> <p>「東二見 横河家の功績ー大坂の陣から近代建築までー」 6 月 1 日（土）～6 月 30 日（日）26 日間 観覧者数 2,054 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会 54 人参加 ・古文書講座 50 人参加

	<p>・展示解説 8日間 167人参加 「明石藩の世界Ⅻー藩主忠国が創った『源氏物語』遺跡と俳諧文学ー」 9月14日(土)～10月14日(月・祝)29日間 観覧者数4,134人 ・講演会 3回 190人参加 ・古文書講座 33人参加 ・展示解説 2日間 59人参加 「発掘された明石の歴史展ー明石の寺院跡ー」 10月26日(土)～12月1日(日)33日間 観覧者数2,594人 ・講演会 58人参加 「明石の布団太鼓Ⅱー彫刻と刺繍に見る匠の技ー」 12月14日(土)～1月13日(月・祝)22日間 観覧者数2,311人 ・講演会 95人参加 ・実演見学 80人参加 「村上翔雲展ー現代の書道の姿ー」 1月4日(土)～1月26日(日)22日間 総観覧者数1,886人 ・展示解説 80人参加 ・ギャラリートーク 2日間 36人参加 ・ワークショップ 2回 42人参加 「くらしのうつりかわり展 多門新八がえがいた昔の明石」 1月25日(土)～3月16日(日)45日間 総観覧者数10,089人 ・おっちゃんの紙芝居 4回 242人参加 ・ギャラリートーク 4回 17人参加 ・ワークショップ 5人参加 【その他展示】 ・館収蔵品の展示(常設展示室入口、体験学習室、ロビー)</p>
その他業務	<p>【ボランティア活動】 6グループ 延べ活動日数81日 延べ445人活動 【ひょうごプレミアム芸術デー「ぶんぱくお城フェスタ」】 夏期特別展と併せて、「城」をテーマに異なる分野のモノとヒトをつなぐことを目的としたイベントを開催 7月15日(月・祝) 来館者数697人 【明石城まつり・名探偵コナン謎解きチャレンジ-隠された秘宝を見つけ出せ!-】 地元ネットワークを活かしたアウトリーチ事業として、観光分野での認知度向上を目指して開催 10月13日(日) 館内参加者数1,415人 明石公園内約8,000人 【第7回あかし若手アートチャレンジ】 アートを志す市内高校及び近隣大学学生の作品発表の場として当館を開放 9月26日(木)～10月6日(日) 7日間 9校参加 92点出品 観覧者数1,206人 ・ギャラリートーク 2回 参加者71人 【あかし文化芸術月間2024「ケアでつながるオープンデー@ぶんぱく」】 「ケア」をテーマに多様な市民をつなぐ事業を展開し、あかし文化芸術月間に参画 11月4日(月・祝) 来館者数680人 【写真展「写真公募展×招聘作家 親密な風景を拾う」】 公募写真展で市民に「明石らしさ」を考える機会を提供し、招聘アーティストの作品展との同時開催で、異なる価値観や分野と出会うきっかけを創り出す 会期：12月13日(金)～12月22日(日) 9日間</p>

	<p>応募者数 80 組 応募作品数 129 点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トークイベント 参加者 15 人 ・ワークショップ 参加者 4 人 <p>【クリスマスマーケット】</p> <p>市民の交流の場となるようアクセサリや工芸品、手作りお菓子などを販売する場を提供し、異なる分野のモノとヒトをつなぐ</p> <p>12 月 8 日(日) 28 店出店 (内障害者就労支援事業者 6 店、大学 1 店)</p> <p>来館者数 1,740 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ARTSHIP 明石 2024 展示 (2 階ギャラリー) ・館内ラリー 参加者 100 人 ・近隣子ども関連施設園児の作品展示 ・ロビーコンサート ・パフォーマンス&ワークショップ ほか <p>【ミュージアム体験プログラム】</p> <p>博物館の資料に触れたり、関連するものを作り出す体験を通して、博物館資料と作品への理解につなげる。市学芸部門と合同開催。</p> <p>9 月 22 日(日)~12 月 1 日(日) 4 回 37 人参加</p> <p>【MUSEUM PLAYER!養成講座 2024】</p> <p>これまで博物館に来館したことのない潜在的来館者と博物館がつながっていくための活動をつくりだすミュージアムプレイヤーを養成</p> <p>1 月 11 日(土)~3 月 29 日(土) 6 回 登録者数 27 人 のべ 143 人参加</p> <p>【アウトリーチ・出前事業・連携事業】</p> <p>5 日間 (うち 1 回荒天のため中止) 116 人参加</p> <p>春季特別展館外事業 4 事業 1,043 人参加</p> <p>夏期特別展館外事業 2 事業 142 人参加</p> <p>【トライやる・ウィーク】</p> <p>6 月 4 日(火)~7 日(金) 7 人(市内)</p> <p>【博物館実習学生受け入れ】</p> <p>8 月 20 日(火)~23 日(金) 9 人</p> <p>【広報物発行】博物館ニュース 2 回 博物館だより (メルマガジン) 12 号</p> <p>【広報活動】メディア利用 573 件</p> <p>【利便施設の運営】レストラン、清涼飲料水自動販売機</p> <p>【施設改善金による施設改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女子トイレ照明人感センサー設置 ・2 階大会議室プロジェクター更新、スクリーン補修 <p>【その他】</p> <p>地下倉庫バックヤード物流改善事業 (3,804,647 円)</p>
--	--

②施設等の利用状況

項目	2024 年度	2023 年度	2022 年度
観覧者数 (貸館入場者を除く)	55,092 人	44,489 人	42,222 人
ギャラリー入場者	21,066 人	24,311 人	30,713 人
ギャラリー稼働率	85.4%	86.3%	78.3%
ギャラリー利用件数	17 件	20 件	18 件
大会議室利用者	9,070 人	13,404 人	9,004 人
大会議室稼働率	50.8%	73.6%	66.7%
大会議室利用件数	56 件	42 件	36 件

(3) 事業収支

収支状況 (単位：千円)

項目		2024 年度	2023 年度	2022 年度
収入合計 (A)		167,744	149,126	147,532
内訳	指定管理料	134,820	138,800	134,322
	利用料金収入	17,493	8,773	10,511
	内観覧料収入	15,449	6,390	8,646
	精算金	983	-1,636	-38
	その他収入	14,448	3,189	2,737
支出合計 (B)		167,977	153,018	131,871
内訳	人件費	52,367	51,874	45,595
	管理費(事務費、物件費を含む)	51,854	52,411	54,826
	負担金	55	55	55
	実施事業費	40,757	26,994	29,349
	その他支出	11,163	10,133	2,046
	一般管理費	11,781	11,551	—
収支 (A-B)		- 233	- 3,892	15,661

※2023 年度から指定管理者の申し出により支出項目に一般管理費を計上することとなった。

3 その他評価の参考となる特記事項

【館の運営】

- ・年間観覧者数は 55,092 人であり、目標の 57,000 人には届かなかった(2023 年度 44,489 人、2022 年度 42,222 人)。年 2 回の特別展では春季は目標 20,000 人に対して 24,163 人の観覧があったが、夏期は目標 15,000 人に対して 7,159 人であった。
- ・春季特別展では、市内商業施設との連携での地域経済への寄与、館外での関連事業の実施による誘客と認知度向上の取り組みが見られた。
- ・市学芸部門が運営する連絡会議への参加、「ぶんぱくあり方検討会」への協力などにより、情報共有や組織運営という業務分割方式での課題の改善への取り組みが見られた。

【自主事業】

- ・「異なる分野の人やものと出会い、自らが主体となって、博物館にかかわる人を育てる交流事業」を目指して様々な事業を実施し、昨年度より多くの参加(出品、来館者)があった。
- ・「写真公募展」では、これまで公募作品の展示のみであったところを、招聘アーティストの作品とのコラボレーション企画を初めて実施した。
- ・「あかし若手アートチャレンジ」では、初めて作品の「テーマ設定」「観覧者の視点の共有」「賞の選考」に取り組んだ結果、応募へのモチベーション向上と他者の価値観に触れる場となった。
- ・無料開館日の事業では、来館者が前年度より増加した。(「ぶんぱくお城フェスタ」288 人→697 人、「ケアでつながるオープンデー@ぶんぱく」222 人→680 人)
- ・「明石城まつり」に併せて開催した館内事業では、「名探偵コナン謎解きチャレンジ」に多くの来館者(1,415 人)があった。
- ・「MUSEUM PLAYER!養成講座」により、市民が主体となるようなプログラムを実施した。
- ・「体験プログラム」では、市学芸部門の協力を得て、博物館資料への興味・関心を引き起こす内容に取り組んだが、参加者は少なかった。

【財務】

- ・特別展収入が前年度比約 290%となった。春季特別展で大人の有料観覧者が増えたことが要因であり、駐車場収入、物販収入にも貢献した。
- ・春季特別展にて、市内企業等に協賛金を募集し、自主財源確保に努めた。
- ・利用料金収入が大幅に増加した（8,773 千円→17,493 千円）。利用料金収入の増加が要因（6,390 千円→15,449 千円）だが、支出では、事業実施経費が収入の増加分以上に増加している（26,994 千円→40,757 千円）。
- ・最低賃金引上げや物価上昇の影響により、支出面が当初予算を上回った。

【施設管理】

- ・館内照明 LED 化事業により、電気使用量が減少した。
- ・修繕箇所の優先順位の適切な運用、施設改善金の利用等により、緊急を要する修繕が適切に実施できた。
- ・精算項目経費を活用しての地下倉庫バックヤード物流改善事業（3,804,647 円）、展示用移動壁作成（1,584,000 円）、テラス段差解消（2,200,000 円）という館内修繕で、博物館運営の効率化、顧客満足度を高める取り組みを進めた。

4 所管課総合評価

- ・2022 年度、2023 年度に続き、特別展での観覧者数目標を達成できなかったが、「誰もが展示を楽しめる環境が整い、展示のテーマになじみがない人でも楽しむことができ、次の来館につながるような特別展」とする展覧会目標は概ね達成できたと考える。引き続き、展覧会の目的と観覧者数の数値目標とのバランスが取れる展覧会の実施を望む。
- ・市との連携では、業務分割方式での指定管理者制度の課題があるなか、市学芸部門との共同事業の実施や、「ぶんぱくあり方検討会」への参画など、積極的であった。
- ・自主事業では、昨年度より多くの参加（出品、観覧者等）を得ることができた。指定管理者ならではの取り組みとして、指定管理者代表企業がライセンスを持つキャラクターを活用した「名探偵コナン 謎解きチャレンジ」事業で多くの来館者があり、文化博物館の認知度向上につながった。
- ・利用者の満足度の向上について、特別展におけるアンケート回収率を上げる取り組みを行うなど、改善の努力が見られた。

以上のことから、2024 年度においても、指定管理者による概ね適正な管理運営がなされていると判断する。